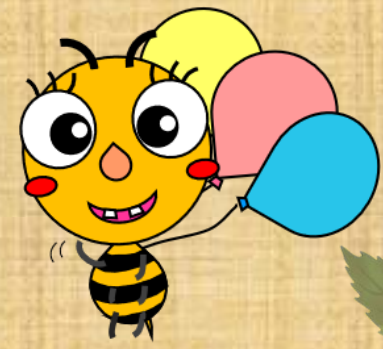




ふくら通信

～2022年秋号～



だんだんと色づく木々や、木の実が美しい季節ですね。秋は美味しいものも多くてついつい食べ過ぎてしまいますが、徐々に迫ってきている健康診断に向けて、気を引き締めて参りたいと思います。(笑)

ふくらでは、各事業所、秋らしい歌を朝の会で歌ったり、季節の工作などをしたり、また外が気持ちがいいお天気の日にはデッキに出て日向ぼっこをしたりして季節の変化を日々みんなを感じています。生活介護の方は、アイロンビーズの製作やふくらファームのお野菜の袋にシールを貼る等のお手伝いもよくしてくださっております。皆さん「これ難しいけど、頑張る!」といいながら、一生懸命お手伝いしてくれてとても助かっています!



代表コラム



株式会社福蔵FUKURA 代表取締役 須田 祥子

「人生のきらめき」

私たちは、定期的な勉強会で「死生観」についても学びの時間をとっています。「一日一生」という言葉がありますが、この言葉は、今日で命が終わると思って一日を大切に過ごさないという教訓であると思います。私たちも後悔の無いように仕事に愛を込めることを心がけております。幸せな人生ってなんだろうかと考えた時に、どれだけ生きたかという長さにはよらないのではないかと私たちは考えております。一日一日のページの積み重ねが人生という一冊の本になるのであれば、その本をパラパラとページをめくった時に、きらりと光ったページがたくさんあることが幸せな人生であったということなのではないか。どれだけ長生きしたとしても灰色の暗いページだらけでは悲しいものがあると言えないのではないのでしょうか。ふくらに通った日のページが私たちの愛できらめいていると良いな・・・と思っています。

「ふくら翼で父母会」

今年の7月から開設したつくばみらい市の事業所では、内覧会もできずにスタートを切ったため、10月に入り改めて親御さんに会社の理念や概要をお伝えする機会をいただきました。これまでの歩んできた道のりと理念にご賛同いただき大変心強かったです。親御さんとの一体感も生まれたように感じました。ふくらに関わる親御さんたちは本当に素敵な方ばかりです。苦労や悲しみを笑顔にかえていらっしゃる。そんな親御さんのためにも将来を見据えてしっかり頑張らないと!と初心にかえて思わせていただいた時間でもありました。まだ私たちの方針や考えをお伝えできていないご父兄もたくさんいらっしゃいます。今後、こういった機会を設けていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

「収穫祭」

野菜の収穫祭が行われました。ふくらファームでのお野菜作りは収穫をとおして、社会の成り立ちを知り、役割をもって貢献した喜び、働くことのたいへんさ、厳しさも含めて学んでもらうことを目的としています。畑の事業としては赤字ですが、収益を得ることが目的ではありません。働くことを通して親御さんに対する感謝の気持ちも育てていけたらと思います。「ありがたい」「嬉しいな」と思える心こそが、その子のその後の人生の幸不幸に関わってくると思っています。私たち大人が、感謝しあえる美しい後ろ姿を見せていきたいものです。

